

ストーブも登場の裸婦デッサン会

南支部 下路 弘子

去る7月21日・22日に恒例の裸婦デッサン会が延べ76名の参加者をもって、石神コミセンで実施されました。

真夏だというのに2日とも、そこだけポコッと秋が来たような、凌ぎやすい天候に恵まれました。涼しい会場の中で油彩、水彩、鉛筆、パステルと、皆さん得意な分野で集中してデッサンに取り組めたことと思います。

休憩時間での“ティータイム”も楽しいひととき…。今年は冷たい飲み物より温かい飲み物に人気集中。

しかしモデルさんにとっては、この肌寒さは少々きつかった様子でした。手足の先が少し色が変わるということもあり、2日目の午後からは電気ストーブを背中にあててあげました。

裸婦デッサン会も、回を重ねるごとに参加者の方々は腕を上げ、今回は作品を完成させた方も多く見受けられました。秋の文化祭には力作が展示されることを期待しています。

最後に皆さんの気持ちの良いご協力があった、無事行事を終了することができました。心より感謝いたします。



休憩、わー疲れた！

副理事長 棚井 哲雄

いを解消すべく、先輩方や仲間にアドバイスを受け、また、他の作品を見ることで勉強になるのでは、ということで開催いたしました。

各人作品を持ち込んで皆で合評する初めての試みに、事務局としては果たしてどのくらいの参加者があるか不安でした。いざ蓋を開けてみたら多くの会員に作品を持ち寄って頂き、ほっとしました。

まずは各人が作品に対して《何を描きたかったか》《どこで迷っているのか》等を説明してもらい、皆さんの意見を聞くという形で進めました。アドバイスは必ずしもその人の思惑どおりではないにしても、参考になれば良いと思います。持ち時間は1人約20分。参加者は17名。作品数は8号から80号まで22点が合評されました。今後更に内容を検討して、連盟の行事として継続できればと思います。



感じたこと、言ってください。

暑い中、熱の入った合評会

8月に連盟の行事を行わなくなって4年目。連日の猛暑日で、絵など描く気分になれない中、敢えて『合評会・研究会』を開催いたしました。

これから迎える芸術の秋には各地でたくさんの展覧会が開催されます。それに向けて、『どのように仕上げるか』『どこまで描き込むか』『この部分はどうするか』はそれぞれ悩むところです。それらの迷



加藤木
まさる
賢さんに

Tea タイム

本格的な絵はいつでも、どういうきっかけで描かれましたか？

昭和60年に東海村絵画教室（第1回）が開かれ、それに参加して初めて描くようになりました。

絵にしたい好きな風景は？

水府や常陸太田周辺の里地里山には、谷津田や石仏が残っていて、後世に残しておきたい風景です。

ながく役員をして頂いてますが、美術連盟会員に心がけて欲しいことは？

作品の発表の場として、春の芸術祭と秋の文化祭があります。会員は必ず、出品して欲しいと思います。

絵を描く以外に好きなことはなんですか？

造園や庭木の手入れ、自転車での田舎めぐり、軽登山です。

絵を描き続けて良かったことは？

辛い時でも気持ちの切り替えができること。絵描き仲間とスケッチ旅行ができ、美味しくお酒が飲めることなどです。

近々展覧会がありましたら、教えてください。

9月19日～24日まで上野公園の東京都美術館で展覧会があります。



唐松岳登山（2011年9月）

夏休み子ども作品教室に協力

事務局長 堀川・豊彦



迫力あるトンボが上手に描けました。



ポスターは字も大切です。丁寧に描いてね。

8月8日、中央公民館で東海村文化協会主催の題記教室が実施されました。昨年は震災で、会場を中丸コミセンに変更、人数も30名程度に絞って行われました。しかし、父母の強い希望もあって、今年は従来の倍の80名で、午前と午後の部に分けての実施となりました。

指導は、高橋理事長、棚井副理事長以下11名の東海美術連盟の会員が担当し、小学1年生から6年生までの児童の作品制作をアドバイス。児童4人に指導者一人が付いて、課題作品やコンクール公募作品に取り組む子らを熱心に指導しました。事前に下描きや構想を準備している子がいると思えば、ぶっつけ本番、用具もなしという子がいたりしました。また、指導者の言うことを聞く素直な子、全く聞かぬ子などと、指導者もお疲れだったことと思います。

この子どもたちが育って、将来美術連盟の若い会員となってくれたら…。そんな夢と願いを込めて、今後とも頑張って指導して行けたらと思いました。

キッズアートロードフェスティバル絵画教室に参加して

アートロード事務局 本多 清子

アートロード絵画部門の「キッズアートロードフェスティバル絵画教室」が8月21日中央公民館で開かれました。参加者は村内の小学生20名。

お話を聞いて、その物語を想像して絵に描くというものです。タンポポの会から先生を招いて「バルバルさん」と「くじらのなみだ」を読み聞かせていただきました。

子供達は想像力をふくませ、バルバルさんのところやを細かく上手に描いたり、画用紙いっぱい生き生きとくじらを描いたりして、色彩豊かな作品ができました。

しっかり自分の考えを持っている子が多かったようです。その意向を尊重して10名の美術連

盟のアドバイザーも奮闘しました。作品は来年2月のアートロード25周年記念展に展示します。

最後に参加者全員で記念写真を撮り、絵画教室を終了しました。



バルバルさん、次のお客さんはだーれ。

【キッズアートロードフェスティバルの内容について】

来年のアートロード発足25周年に向け、絵画・書・写真・彫刻・華道工芸の部門でそれぞれ企画が予定されています。

絵画教室：イメージで絵を描いてみよう（8月21日 中央公民館 終了）

書道教室：漢字のなりたちを学ぼう（9月30日 中央公民館）

写真部門：公募（9月1日から）

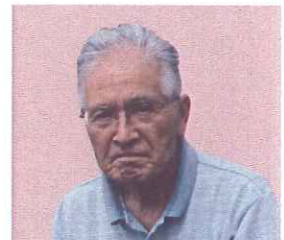
彫刻教室：金属メダルを作ろう（11月25日・12月8日 中央公民館）

華道工芸教室：竹を使ってオブジェを作ろう（9月9日 説明会 中央公民館）

問い合わせのある方は事務局まで

新会員紹介 仲支部 関口 悌吾さん

この夏より入会させていただきました。関口悌吾(ていご)と申します。今年81才になりましたが、絵を描くことがますます好きになりました。我流ですが、パステル・水彩・油彩なんでもこなして描きます。皆様のご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



Information

創造美術会茨城支部第9回小品展	9月4日～9月10日（ギャラリー サザ）	【鴨志田他G】
21世紀新美術会メンバーズ展	9月5日～9月10日（茨城県民文化センター）	【仲田他G】
あさぎ色の会展	9月16日～9月22日（東海ステーションギャラリー A）	【戸波他G】
第84回新構造展	9月19日～9月24日（東京都美術館）	【高橋他G】
茨城県芸術祭美術展覧会	9月29日～10月14日（茨城県近代美術館他）	【公募】
第15回洋画部創造美術会茨城支部展	10月14日～10月20日（東海ステーションギャラリー A）	【鴨志田他G】
東海絵画同好会小品展	10月17日～10月23日（リコッティ）	【阿部他G】
文化祭	11月2日・3日・4日（総合体育館 他）	
新構造茨城支部展	11月7日～11月13日（茨城県民文化センター）	【高橋他G】